



山本竜也 著

地方史のつむぎ方 北海道を中心に

A5判 460頁

定価：本体 3,400 円＋税（税込 3,740円）

ISBN：978-4-86031-186-5

カバー写真：掛川源一郎



2024年1月下旬発売

地方史を調べ、聞き、書き、発表する方法は？

これまで北海道の地方史の調査・公表に取り組んできた著者が、炭鉱・鉄道・古地図・女性・先住民族・空襲・武四郎・児童文学・方言・写真など、数々のテーマに取り組む在野研究者・作家・芸員・大学教員ら24人にインタビューし、彼らの手法を探るとともに、自らの経験から得た地方史の調査方法を存分に伝える。

第1部 地方史調査と私 寿都空襲を追う / 北海道空襲犠牲者名簿を作る / 寿都の50の話をまとめる / 人生を聞いて書く / 寿都の歴史写真集を作る / 気象資料からみる歴史 / 自費出版して売れるのか

第2部 地方史を調べる人たち 北海道の庶民史を書き続けてきた / 近世・明治の北方図研究 / 図書館・貸本屋・古書店の歴史を調べる / 中学生時代から追った定山溪鉄道 / 学生時代から続けるアイヌ史研究 / 旭川の子どもの遊びを聞いて描く / 江別の人と風土を描く / 掛川源一郎の写真作品をアーカイブ……他、計24章

第3部 資料を調べる 裏付けをとる / 図書館を使う / 新聞を調べる / 人口を調べる / 人を調べる / 漁業統計を調べる / 農業統計を調べる / 鉄道を調べる / 鉱山を調べる / 気象資料を調べる / 船を調べる / 戦争犠牲者を調べる / 絵葉書・写真を調べる / 参考になる本

「身のまわりの歴史に興味を持ったことがないだろうか。……疑問を抱いたとき、どうすればよいのか。教科書を読んだところで、おそらく答えはない。書籍やネット記事に答えがあればいいが、かならずあるとも限らない。本にしても、ネットにしても、誰かがすでに調べたことが書かれている。誰も書いていない歴史を知りたいのなら、自分で調べるしかない。調べたなら、書くべきだ。書き残すことが歴史を記録することになる。書かなければ、時の流れとともに、調べたことも消え去ってしまうだろう。……誰も調べていない歴史を自分の力で調べ、聞き、書くことは面白い。私をこの世界に招き入れた作家は『物書きは3日やったらやめられない』という。この魅力ある世界に飛び込もうとする人に参考となる本を作れないか。そう考えて書いたのが本書である。」（本書「はじめに」より）

【著者】 山本 竜也（やまもと・たつや） 1976年（昭和51）大阪府生まれ。大阪大学理学部物理学科卒、北海道大学大学院地球環境科学研究科修士課程修了（雪氷学）。2003年（平成15）に気象庁に入庁後、東北・北海道各地を移り住む。仕事のかたわら地方史や個人史を題材に文章を書き続けている。『寿都五十話』で、第17回日本自費出版文化賞地域文化部門賞を受賞。札幌市在住。

主要著作 『続寿都歴史写真集 昭和二十一年～』（2021）、『寿都歴史写真集 明治二十四年～昭和二十年』（2018）、『父は帰ってこなかった』（2017）、『南後志—寿都・島牧・黒松内—に生きる 五十三人が語る個人史と町・北海道・日本の歴史』（2016）、『寿都五十話 ニシン・鉄道・鉱山そして人々の記憶』（2014）、『東海丸の最期 乗員と町民が語る寿都空襲』（2012）、『北海道空襲犠牲者名簿』（2011）、『寿都空襲』（2009）

お取扱店 紀伊國屋書店 札幌本店・厚別店・小樽店、MARUZEN & ジュンク堂書店 札幌店、くどう書店（寿都町）、文教堂 西野3条店・琴似駅前店、北大生協 書籍部クラーク店、函館葛屋書店、ダイヤ書房本店、三省堂書店札幌店、Seesaw Books、道の駅みなとま〜れ寿都、ペンションメロー（寿都町）、各種ネット書店 ほか
※北海道内各書店・道外主要書店では店頭が無い場合も お取り寄せが可能です。